

重要インフラにおける情報共有件数について(2026 年度第 1 四半期)

「重要インフラのサイバーセキュリティに係る行動計画」に基づき、内閣官房(国家サイバー統括室)、関係省庁、関係機関及び重要インフラ事業者等との間で行われた情報共有の実施状況は以下のとおり。

(単位:件)

実施形態	FY2022 計	FY2023 計	FY2024 計	FY2025 計	FY2026				
					1Q	2Q	3Q	4Q	計
重要インフラ事業者等から国家サイバー統括室への情報連絡(※)	302	272	338	499	185				185
関係省庁・関係機関からの国家サイバー統括室への情報共有	2	19	21	16	2				2
国家サイバー統括室からの情報提供	83	127	91	107	20				20

(※) 重要インフラ事業者等から国家サイバー統括室への情報連絡は以下のとおり。

1. 事象別内訳

事象の種類			FY2022 計	FY2023 計	FY2024 計	FY2025 計	FY2026				
							1Q	2Q	3Q	4Q	計
未発生の事象											
予兆・ヒヤリハット			28	12	7	23	5				5
発生した事象	機密性を脅かす事象	情報の漏えい	17	20	30	41	26				26
	完全性を脅かす事象	情報の破壊	15	18	20	18	8				8
	可用性を脅かす事象	システム等の利用困難	145	148	180	284	49				49
	上記につながる事象	マルウェア等の感染	38	20	14	14	7				7
		不正コード等の実行	1	3	3	5	0				0
		システム等への侵入	22	13	40	48	12				12
		その他	36	38	44	66	17				17

2. 原因別類型 (複数選択)

原因の種類			FY2022 計	FY2023 計	FY2024 計	FY2025 計	FY2026				
							1Q	2Q	3Q	4Q	計
意図的な原因	不審メール等の受信		39	7	3	17	3				3
	ユーザID等の偽り		7	7	10	16	5				5
	DDoS攻撃等の大量アクセス		28	32	52	29	7				7
	情報の不正取得		10	10	22	34	13				13
	内部不正		1	2	3	1	1				1
	適切なシステム等運用の未実施		8	7	11	12	8				8
偶発的な原因	ユーザの操作ミス		12	10	19	20	3				3
	ユーザの管理ミス		7	8	14	20	5				5
	不審なファイルの実行		26	2	3	6	5				5
	不審なサイトの閲覧		4	11	9	8	6				6
	外部委託先の管理ミス		49	50	62	76	24				24
	機器等の故障		43	38	36	97	7				7
	システムの脆弱性		12	35	19	31	12				12
	他分野の障害からの波及		7	5	2	9	1				1
環境的な原因	災害や疾病等		5	1	2	0	0				0
その他の原因	その他		29	41	41	68	23				23
	不明		62	51	67	124	25				25

3. サイバー攻撃による事象の種別内訳 (情報連絡を基に国家サイバー統括室重要インフラ防護担当において分析・再集計)

サイバー攻撃の種類			FY2022 計	FY2023 計	FY2024 計	FY2025 計	FY2026				
							1Q	2Q	3Q	4Q	計
総計			143	123	170	169	91				91
	ランサムウェア攻撃		30	36	31	38	8				8
	ランサムウェアを除くマルウェア感染		27	4	3	6	3				3
	DDoS攻撃等の大量アクセス		25	28	50	21	16				16
	その他		61	55	86	104	64				64

(注) FY: 年度、Q: 四半期

(注) 2026年度より、重要インフラ事業者等から国家サイバー統括室への情報連絡に関し、事象や原因が類型化されていない報告も集計の対象とした(ただし、「1. 事象別内訳」「2. 原因別類型(複数選択)」は対象外)